

西学区の福祉を高める会 認知症サポーター養成講座（いきいきサロン）

西学区の福祉を高める会『いきいきサロン』では高齢者の皆さんが毎日いきいきと過ごせるための講座を企画しています。

今回の『認知症サポーター養成講座』は高齢化が進む中、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるため、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援することができるよう、認知症について正しく理解するための講座です。

西学区でも高齢化が進む中、多くの皆さんにサポーター講座に参加していただきたいと、『団体別等学習事業』として女性会（5月・11月）・在住行政職員会の会すすかけ会（7月）に、認知症サポーター養成講座を実施していただきました。

今回（11月20日）は学区住民町内会連合会・老人クラブ連合会の皆さんに参加をお願いしました。

（参加者54名）

認知症サポーター養成講座を受講した人は認知症サポーターになり、「認知症の人を支援します」という意思を示す目印の「オレンジリング」を持っています。

西学区では今年度の認知症サポーター（講座受講者）が164名います。サポーターになった皆さんの活躍を期待すると共に、多くのかたにこの講座に参加していただき、認知症についてたたく理解し、偏見をもたず、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者になって欲しいと思っています。



キャラバンメイトの甲斐さんと小山さん



認知症について理解を深めるため
声掛けの仕方など、お話を聞きました。



認知症サポーターの目印
「オレンジリング」